

# インフォメーション

登録衛生検査所 臨床 宮崎

TEL0985-52-6688 FAX0985-52-8093

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして、検査精度が向上した検査内容へ変更させて頂く事とまりましたので、ご案内申し上げます。

事情をご賢察の上、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

### 記

#### ● 検査内容変更項目:

#### ■ アミノインデックス

今回の変更より、新たに【脳心疾患リスク・糖尿病リスク・アミノ酸レベル】  
の3種を追加報告させていただきます。

◆ 変更期日: 令和2年2月3日(月)受付分より

※ 詳細につきましては裏面をご参照下さい

## ● アミノインデックス(AIRS®)

アミノインデックス®リスクスクリーニング(AIRS®)は、1回の採血で現在がんである可能性を評価する「AICS®」と、生活習慣病発症リスクを評価する「AILS®」をセットで同時にご報告する検査です。

今回の変更より、「10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク(脳心疾患リスク)」評価が追加され、**三大疾病(がん、脳卒中、心筋梗塞)のリスク評価が可能**となりました。

尚、今回の変更により、項目コード、検査内容、別紙報告書内容、専用依頼書が変更となりますので、予めご了承下さい。

### ◆ 変更内容:

	新	旧														
項目コード	2669	2511														
報告内容	<b>AICS(アミノインデックススクリーニング)</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>男性</th> <th>女性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9398:胃がん</td> <td>9398:胃がん</td> </tr> <tr> <td>9399:肺がん</td> <td>9399:肺がん</td> </tr> <tr> <td>9400:大腸がん</td> <td>9400:大腸がん</td> </tr> <tr> <td>9401:膵臓がん</td> <td>9401:膵臓がん</td> </tr> <tr> <td>9402:前立腺がん</td> <td>9403:乳がん</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9404:子宮がん 卵巣がん</td> </tr> </tbody> </table>	男性	女性	9398:胃がん	9398:胃がん	9399:肺がん	9399:肺がん	9400:大腸がん	9400:大腸がん	9401:膵臓がん	9401:膵臓がん	9402:前立腺がん	9403:乳がん		9404:子宮がん 卵巣がん	同左
	男性	女性														
9398:胃がん	9398:胃がん															
9399:肺がん	9399:肺がん															
9400:大腸がん	9400:大腸がん															
9401:膵臓がん	9401:膵臓がん															
9402:前立腺がん	9403:乳がん															
	9404:子宮がん 卵巣がん															
	<b>AILS(生活習慣病発症リスク) ※1</b> 9407:脳心疾患リスク 9405:糖尿病リスク 9406:アミノ酸レベル	なし														
所要日数	10~14日															
検査材料	血漿 0.5ml (EDTA-2Na 2ml管) (溶血注意)															
検査方法	LC/MS法															

※1 今回より追加となります箇所です

### ■ 各種・対象年齢:

対象項目	対象年齢
胃がん	25~90歳
肺がん	
大腸がん	
膵臓がん	
前立腺がん	40~90歳
乳がん	25~90歳
子宮がん・卵巣がん	20~80歳
脳心疾患リスク	30~74歳
糖尿病リスク	20~80歳
アミノ酸レベル	

### ■ 各種・報告範囲

対象項目	報告範囲 (AICS値/AILS値)
胃がん	0.0~10.0
肺がん	
大腸がん	
膵臓がん	
前立腺がん	
乳がん	
子宮がん・卵巣がん	
脳心疾患リスク	0.0~100.0
糖尿病リスク	
アミノ酸レベル	

## ● AICS(アミノインデックススクリーニング)

現在、がんである可能性を評価する検査です。

性別	対象となるがん種
男性	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、前立腺がん
女性	胃がん、肺がん、大腸がん、膵臓がん、乳がん、子宮がん・卵巣がん

※ 子宮がん(子宮頸がん、子宮体がん)、卵巣がんにつきましては、それぞれの部位を個別に評価はできません。子宮がん、卵巣がんを総合して評価いたします。

※ 上記の対象年齢以外の方が受診された場合でも AICS 値やランク判定について、結果が出力されますが、いずれも評価対象外となります。また、一部のがん種についてのみが対象年齢外になる場合、そのがん種は評価対象外となります。

## ● AILS(アミノインデックス・生活習慣病発症リスク)

10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスク(AILS(脳心疾患リスク))、4年以内に糖尿病を発症するリスク(AILS(糖尿病リスク))と、大切な栄養素である必須・準必須アミノ酸が血液中で低下していないか(AILS(アミノ酸レベル))を評価する検査です。

AILS(糖尿病リスク)と AILS(アミノ酸レベル)の評価結果に基づく4つのタイプのいずれかに分類し、併せて AILS(脳心疾患リスク)の結果に基づく評価を行います。それぞれのタイプに適した「タイプ別 AILS®生活改善ガイド(報告書)」を提供いたします。

尚、AILS®単独での受託はできません。

性別	対象となる評価項目
男性・女性	脳心疾患リスク、糖尿病リスク、アミノ酸レベル

※ AILS(脳心疾患リスク)は30歳~74歳、AILS(糖尿病リスク)、AILS(アミノ酸レベル)は20~80歳の日本人を対象として開発された検査です。これらの方以外の AILS 値やランク判定、検査結果に基づくタイプについて、結果が出力されますが、いずれも評価対象外となります。

※ 脳卒中、心筋梗塞の方(治療中も含む)の AILS(脳心疾患リスク)値、糖尿病の方(治療中も含む)の AILS(糖尿病リスク)値やこれらのランク判定、検査結果に基づくタイプについて、結果が出力されますが、いずれも評価対象外となります。

## ● 検査前の注意事項

- ① 妊娠されている方、授乳中の方、がん患者(治療中を含む)の方、先天性代謝異常の方、透析患者の方は、検査結果に影響があるため、検査の実施はご遠慮ください。
- ② 検査前8時間以内に食事、サプリメント(飲水は可)は摂取せず、午前中に採血してください。(検査前日の高タンパク質の食事も避けてください。)また、当日朝の運動はお控えください。
- ③ 血漿(EDTA-2Na)以外の材料は、受託できません。
- ④ 年齢、性別のご記入は必須となります。

※AICS(アミノインデックス)®の検査結果につきましては、その他の検査結果、臨床所見等を考慮の上、総合的にご判断ください。

# ● 報告書見本

報告書形式は、下記のとおり【AICS/AILS】の2種類となります。

## ■ AICS(アミノインデックススクリーニング)報告書見本

**【表面】**

このたび、受診いただきましたあなたのAICS検査結果および現在がんである可能性をご報告させていただきます。

検査結果	6.0	5.0	8.0	10.0
AICS値	XXXXXX			
ランク	ランクA	ランクB	ランクC	

●がんである可能性

ランクA: 10,000人中 3人〜7人  
 ランクB: 10,000人中 13人〜21人  
 ランクC: 10,000人中 40人〜116人

**【裏面】**

### アミノインデックス。がんリスクスクリーニング(AICS<sub>g</sub>)の解説

検査結果(AICS値とランク)について

AICS値は、それぞれのがんについて、現在がんである可能性を、0.0〜10.0の数値で報告しています。数値が高いほど、現在がんである可能性が高くなります。現在がんである可能性を判断する目安として、A、B、Cの3つのランクに分類しています。AICS<sub>g</sub>では、ランクA→ランクB→ランクCの順番で現在がんである可能性が高くなります。

ランク分類	AICS値	ランクA	ランクB	ランクC
AICS(胃)	胃がん	0.0〜4.9	5.0〜7.9	8.0〜10.0
AICS(膵)	膵がん	1/3,200(0.30%)	1/625(1.60%)	1/98(10.20%)
AICS(大腸)	大腸がん	1/2,963(0.34%)	1/536(1.90%)	1/111(9.00%)
AICS(乳)	乳がん	1/2,900(0.34%)	1/785(1.30%)	1/122(8.20%)
AICS(卵巣)	卵巣がん	1/3,478(0.29%)	1/795(1.26%)	1/100(1.00%)
AICS(肺)	肺がん	1/2,222(0.45%)	1/469(2.10%)	1/154(6.48%)
AICS(子宮)	子宮がん	1/1,509(0.66%)	1/556(1.80%)	1/250(4.00%)
AICS(子宮・卵巣)	子宮がん・卵巣がん	1/4,000(0.25%)	1/682(1.47%)	1/100(1.00%)

●スマートフォンやタブレットからはこちら→▶▶▶  
 ●PCからはこちら→▶▶▶ <http://report.aminoindex.jp/>

## ■ AILS(アミノインデックス・生活習慣病発症リスク)報告書見本

**【表面】**

このたび、受診いただきましたあなたの検査結果および検査結果分類をご報告させていただきます。

**10年以内の脳卒中・心筋梗塞発症リスク検査結果**  
 AILS(脳心疾患リスク)値 **9.5**

**4年以内の糖尿病発症リスク検査結果**  
 AILS(糖尿病リスク)値 **8.2**

**血液中の必須・準必須アミノ酸レベル検査結果**  
 AILS(アミノ酸レベル)値 **28.8**

検査結果分類 **IV\***

**【裏面】**

### アミノインデックス。生活習慣病リスクスクリーニング(AILS<sub>g</sub>)の解説

AILS(脳心疾患リスク)、AILS(糖尿病リスク)の検査結果について

AILS(脳心疾患リスク)値は、10年以内に脳卒中・心筋梗塞を発症するリスクを、AILS(糖尿病リスク)値は、4年以内に糖尿病を発症するリスクを、それぞれ0.0〜10.0の数値で報告しています。数値が高いほど、発症するリスクが高くなります。発症するリスクを判断する目安として、A、B、Cの3つのランクに分類しています。ランクA→ランクB→ランクCの順番で発症するリスクが高くなります。[ランクA]は1.0とした場合、ランクBとランクCの発症リスクは以下の通りとなります。

AILS(脳心疾患リスク) ランクA: 3.9倍、ランクC: 11.4倍  
 AILS(糖尿病リスク) ランクB: 7.8倍、ランクC: 16.7倍

なお、内臓脂肪蓄積と高尿酸血症は糖尿病発症リスクを増加させることが知られています。AILS(糖尿病リスク)は内臓脂肪蓄積と高尿酸血症をもとに評価されています。

AILS(アミノ酸レベル)の検査結果について

AILS(アミノ酸レベル)値は、0.0〜100.0の数値で報告いたします。数値が高いほど、血液中の必須・準必須アミノ酸の濃度が低いことを意味します。低いことを判断する目安として、「通常」、「低い」の2つに分類しています。人間ドック受診者の17%が「低い」に、53%が「通常」に分類されます。「低い」場合には、たんぱく質摂取量を増やし、必須・準必須アミノ酸の濃度が報告されています。

検査結果に基づくタイプについて

あなたの検査結果分類の場所に●が印字されます。

AILS(脳心疾患リスク)	AILS(糖尿病リスク)	AILS(アミノ酸レベル)	タイプ
ランクA	ランクA	通常	タイプI
ランクA	ランクA	低い	タイプII
ランクA	ランクB	通常	タイプIII
ランクA	ランクB	低い	タイプIV
ランクB	ランクA	通常	タイプV
ランクB	ランクA	低い	タイプVI
ランクB	ランクB	通常	タイプVII
ランクB	ランクB	低い	タイプVIII
ランクB	ランクC	通常	タイプIX
ランクB	ランクC	低い	タイプX
ランクC	ランクA	通常	タイプXI
ランクC	ランクA	低い	タイプXII
ランクC	ランクB	通常	タイプXIII
ランクC	ランクB	低い	タイプXIV
ランクC	ランクC	通常	タイプXV
ランクC	ランクC	低い	タイプXVI

あなたの検査結果に基づくタイプ **IV\***

あなたのAILS(糖尿病リスク)とAILS(アミノ酸レベル)の検査結果に基づき、タイプI、II、III、IVのいずれかを表示します。

あなたのAILS(脳心疾患リスク)の検査結果が[ランクC]の場合、[\*]のマークがつきます。

タイプIの方 AILS(脳心疾患リスク)が[ランクA]、AILS(アミノ酸レベル)が[通常]  
 タイプIIの方 AILS(脳心疾患リスク)が[ランクA]、AILS(アミノ酸レベル)が[低い]  
 タイプIIIの方 AILS(脳心疾患リスク)が[ランクB]、AILS(アミノ酸レベル)が[通常]  
 タイプIVの方 AILS(脳心疾患リスク)が[ランクB]、AILS(アミノ酸レベル)が[低い]

●スマートフォンやタブレットからはこちら→▶▶▶  
 ●PCからはこちら→▶▶▶ <http://report.aminoindex.jp/>